



## 東京都施行型都民住宅の入居者募集

都民住宅は中堅所得者向けの賃貸住宅で、仲介手数料・礼金・更新料は必要ありません。

- 住宅の所在地 都内全域
- 募集戸数 114戸(抽選)
- 申込資格 都内に居住している、自ら居住するための住宅を必要としている、所得が定められた基準に該当する<sup>※</sup>
- ※詳細は、募集案内でご確認ください。
- 案内配布期間 6月1日(月)～10日(水)(土・日曜日を除く)
- 案内配布場所 田無庁舎2階ロビー

保谷庁舎1階総合案内・各出張所  
 ※都庁・東京都住宅供給公社募集センター・同窓口センターでも配布  
 ※申込書などは、案内配布期間中のみ同公社HPからダウンロード可  
 申 6月15日(月)(必着)までに、問へ郵送  
 ※抽選を行わない空き家住宅は、同公社HPから応募できます。  
 問 東京都住宅供給公社募集センター  
 (☎03-3498-8894)  
 ◆都市計画課保 (☎042-438-4051)

## テロを許さないまちづくり!

情報提供・通報のお願い

※皆さんの周りでこんなことはありませんか?

- 見掛けない車が複数回、長時間駐車している。
- 見掛けない人が、写真やビデオを撮りながら行ったり来たりしている。
- 電車やバスの車内などに荷物を置き去ろうとしている。
- 天候や季節に合わない不自然な格好をしている。
- ホームセンターや薬局などで大量に農薬や薬品を購入している。
- 一般家庭なのに大量の薬瓶などを家庭ごみとして出している。



以上のようなことがあった場合は、問へ情報提供をお願いします。

問 田無警察署 (☎042-467-0110) ◆危機管理室保 (☎042-438-4010)

## 東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)中間のまとめ

### ご意見をお寄せください

都市計画道路は、多様な機能を有する都市を形成する重要な基盤施設です。東京都・特別区・26市2町は、都市計画道路を計画的・効率的に整備するため、共に連携しながらおおむね10年間で優先的に整備すべき路線を定めた「事業化計画」を過去3回にわたり策定し、事業の推進に努めてきました。

現行の「区部における都市計画道路の整備方針(第三次事業化計画)」および「多摩地域における都市計画道路の整備方針(第三次事業化計画)」は、平成27年度までの計画としており、より効率的な道路整備を推進していくため、第四次事業化計画では、区部と多摩地域を統合した東京全体の事業化計画を策定することとしました。

このたび、東京都・特別区・26市2町は協働で、東日本大震災の発生など、首都東京を取り巻く環境や社会経済情勢の変化を踏まえ、「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)中間のまとめ」を取りまとめました。

「中間のまとめ」は、これからの道路整備の基本理念や基本目標に加え、将来都市計画道路ネットワークの検証や優先整備路線の選定における考え方などを示しており、東京都都市整備局HP・都民情報ルーム(都庁第一庁舎3階)・各都区市町の窓口でご覧になれます。

また、「中間のまとめ」に対するご意見・ご提案を募集します。  
 申 6月30日(火)(消印有効)までに、ファクス・Eメール・郵送で問へ  
 ※詳細は、東京都都市整備局HPをご覧ください。

問 東京都都市整備局都市基盤部街路計画課(〒163-8001東京都庁・☎03-5388-3379・FAX03-5388-1354・S0000179@section.metro.tokyo.jp)  
 ◆都市計画課保 (☎042-438-4050)

## ドロボーに注意

戸締まり徹底 ドアには補助錠 不審者見たら110番!

### 市内で空き巣が連続発生しています



- 就寝時はもちろん、短時間の外出の際にも必ず鍵を掛けましょう。
- 在宅時にも鍵を掛け、就寝時に雨戸を閉めると効果的です。
- 玄関ドアや窓への補助錠、防犯フィルムを活用しましょう。
- 家屋(敷地)内に不審者の気配があったら、すぐに110番しましょう。



問 田無警察署 (☎042-467-0110) ◆危機管理室保 (☎042-438-4010)

## 危険物安全週間

6月7日～13日

### ※身近な危険物

一般的に「危険物」と言えばガソリン・灯油・軽油などの燃料類と思われがちですが、家庭内にある接着剤・アロマオイル・防水スプレー・アウトドア用の燃料・消毒用のアルコールなども該当します。

これらの製品の不適切な取り扱いによる、火災などの事故が発生しています。事故を防ぐには、「危険物」に該当する製品の取り扱い上の注意事項をしっかりと読み、正しい取り扱いや保管に努めましょう。

### ※セルフ式給油取扱所

近年、セルフ方式のガソリンスタンドが増えています。給油の手順や給油設備の取り扱いを誤ると、思わぬ事故が発生することがあります。給油方法

が分からない時は、近くの従業員に聞いたり、給油設備にあるインターホンを利用したりして、正しい給油方法の説明を受けてから給油しましょう。

また、注ぎ足し給油はオートストップが作動せずに、ガソリンがあふれ出す可能性があるのでやめましょう。



問 西東京消防署 (☎042-421-0119) ◆危機管理室保 (☎042-438-4010)

## 6月1日～7日はHIV検査普及週間です

HIV検査※を<sup>※</sup>通年無料・匿名で受けることができます

※AIDSの原因となるヒト免疫不全ウイルスの感染の有無を調べる検査

HIVは血液・精液・膈分泌液に多く含まれ、多くは性行為によって感染します。

AIDS(エイズ)は、HIVの感染によって起こりますが、感染したからといって必ず発症するわけではありません。症状のない時期が数年続き、その間に病気と闘う免疫力が徐々に低下します。本来なら自分の免疫力で抑えられるような病気にかかるようになり、AIDSと診断されます。AIDSを発症して初めて感染を知る方も毎年500人程度と減少しておらず、決して過去の病気ではありません。

医療の進歩により、免疫力を維持し、AIDSの発症を遅らせることが可能に

なりましたが、そのためにもHIVの感染を早く知ることが大切です。これを機にHIV検査を受けてみませんか。

### □検査実施機関

●東京都多摩小平保健所(小平市花小金井1-31-24・☎042-450-3111)  
 ※都内各保健所などでも検査可  
 ※詳細は、電話または東京都福祉保健局HPでご確認ください。

### □AIDSについて知りたいときは

●東京都エイズ電話相談  
 (☎03-3292-9090)  
 月～金曜日:午前9時～午後9時  
 土・日曜日、祝日:午後2時～5時  
 ◆健康課保 (☎042-438-4037)